

**ゆるキャラグランプリ2014**  
毎日投票して、あゆコロちゃんを日本一に！  
一つのメールアドレスで、1日1回投票できます。詳細やID登録はこちらから↓  
   
圏広報課 ☎225-2448



編集・発行 / 厚木市政策部広報課  
〒243-8511 神奈川県厚木市中町3-17-17  
TEL.046-223-1511(代) FAX.046-223-9951



## 相撲で育む 健やかな心

大会は藤塚みどり公園にある土俵を使って開催



大会前には力士を招いた相撲教室も実施

**依知子ども相撲大会**

「互いに見合って。はっけよーい、のこった」。行事の掛け声と同時に、まわし姿の子どもたちが力強く地面を蹴って飛び出していきます。「がんばれ」「押し押し」。土俵上で繰り広げられる熱のこもった取組に、応援にも力が入ります。

子ども相撲大会は、藤塚団地自治会が藤塚児童館の30周年を記念して7年前に始めた催しです。ことしは依知地区全域を対象に参加者を募り、60人が参加しました。現在、大会の運営に当たっているのは、青少年健全育成会などをつくる実行委員会です。委員長の天野学さん(56・上依知)は「相撲の礼儀作法を身に付けるのはもちろん、素足で土を踏み、生身の人の力を感じてほしい。きつと貴重な経験になるはず」と期待を寄せます。

負けて砂まみれになり、悔しさをかみしめながらも、相手に礼をし土俵を下りる子どもたち。夏休み最後の土曜日は、思い出に残る一日になりました。

圏依知北公民館 ☎225-2563

目次	2面 徹底的な行政改革を実施	3面 悪質商法に気をつけよう	4・5面 ようこそ、あつぎ素敵美術館へ	6・7面 タウンガイド
	平成25年度の改革効果額は44億7千万円。財源を効果的に活用し、市民サービスの向上に努めています。	悪質商法によるトラブルが後を絶ちません。被害を未然に防ぐためのポイントをお知らせします。	ほうさいの丘公園に並ぶ石彫作品。市内の芸術家たちの夢が詰まった手づくり美術館を紹介します。	催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。

こちらから



効果的な改革で子育て世帯への支援も拡充

トピック

行政改革

# 市の業務を分析・見直し 徹底的な行政改革を実施

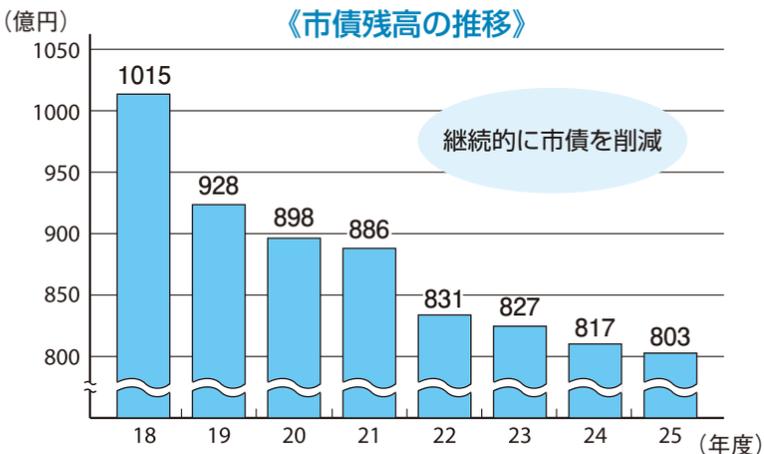
市では、行政運営の効率化や経費削減などを進める「行政改革」(行革)に取り組んでいます。平成25年度の改革による効果額は44億7千万円。限りある財源を効果的に活用し、市民サービスの向上に努めています。

市が行革に取り組み始めたのは昭和60年。健全な行政運営と、より良い公共サービスを提供するために導入しました。以降、社会情勢や市の財政状況などに合わせて定期的に改革の計画を策定。平成24～26年度の第5次行革では、①スリム化した組織の実現②市民との協働の推進③強固で持続可能な経営基盤の確立の三つを柱に据え、改革を進めています。

## 経費削減と収入確保

経費削減に欠かせないのが、人件費の削減です。市では、より効率的に業務を進められるよう組織の統廃合を重ね、段階的に職員数を減らしています。25年度には27人の職員を削減し、2億2千万円の効果額が得られました。5年間で169人(23億5千万円)の削減につながっています。

効果的に行政サービスを提供するには、収入を増やすことも必要です。市では、市税や保険料などの収納を強化し、財源の確保に努めています。滞納分を徴収するため、自宅訪問や電話督



促、夜間相談などを実施。徴収が困難な事案は、債権回収を専門に扱う職員が受け持ちます。その他、市のサービスに対して公平に費用負担していただく利用者負担の適正化や、市有地の売却なども進めています。

市では徹底した経費削減と収入確保のほか、市債(市の借金)の減少にも努めています(左上グラフ参照)。現在の健全な財政を維持し、将来を見据えた行政経営の確立につなげています。

**外部機関が進行状況を点検**

行革の進行状況は、学識経験者や公募市民でつくる行政改革調査委員会が点検しています。委員会は、取り組みの結果を調査・審議し、市に助言。安達和年委員長(56)は、「目標に届かなかった項目は原因を調査し、今後に生かす必要がある。改革の成果は、市民に分かりやすく伝えてほしい」と話します。市では、行革の結果を市ホームページや市政情報コーナーで公開し、透明化に努めています。

**未来を見据えた新計画**

第5次行革では、時代に即した行政運営も展開しています。地域と連携して防災訓練の内容を充実させたほか、企業の協力を得て帰宅困難者用の一時滞在施設を新設するなど、市民協働による防災対策も進めました。また、公共施設や住宅への太陽光発電システムの導入や、メガソーラーの誘致など、市全体で再生可能エネルギーの活用も進めています。

市では現在、27年度から新たに取組む行革の計画内容を検討しています。少子高齢化や人口減少などの課題を整理し、未来の厚木市に必要な項目を盛り込みます。計画を着実に実行し、市民の皆さんが満足できる行政サービスの提供に努めていきます。

行政経営課 ☎225-22800

## 大学と連携したまちづくりを推進

- 主な連携事業**
- ◆「あつぎ協働大学」の開講(5大学)
  - ◆市の各種審議会などへの教員の参加(5大学)
  - ◆オーストラリア学生との国際交流(湘北短期大)
  - ◆「かながわ移動観光大学」の開講(松蔭大)
  - ◆「あつぎビジョン」行政CMの制作(東京工芸大、神奈川工科大)
  - ◆「新あつぎ市民健康体操」の制作(神奈川工科大)
  - ◆小学生が河川環境の実態を学習する「水辺ふれあい事業」の実施(東京農業大)
- 市内には、工業系や農業系など特色ある5大学(神奈川工科大、松蔭大、湘北短期大、東京工芸大、東京農業大)があります。市は大学の特性と専門性をまちづくりに生かそうと、平成20年に5大学と協定を締結。各大学と連携した事業を展開しています。

## 厚木市と市内5大学協働ギャラリー

5大学と市が連携して取り組んだ事業のほか、大学・学生の特色ある活動を写真や成果物、パネルなどで展示します。ぜひお立ち寄りください。

《日時》10月11・12日 10時～18時  
《場所》あつぎ市民交流プラザ

企画政策課 ☎225-2590



水辺ふれあい事業の様子

**ひとまち元気**

夏の相模川で、20数年ぶりにアユのつかみ取りが復活しました。

市制60周年を機に、期間限定で「厚木つかみ取り組合」が開催しました。子どもたちなどが、いけすからアユを

つかみ取り、その場で塩焼き。相模川ならではの光景がよみがえりました。12日間の開催で、県内外から700人を超える方々が集まりました。9月4日には、地域作業所の皆さんも招待され、川に足を踏み入れて大はしゃぎ。その姿に私も、一緒にアユを追い掛けたい衝動に駆られ、思わずズボンの裾をまくってしまいました。

厚木の名産を聞かれ、アユと答える方は多いのではないのでしょうか。私も子どものころ、川で釣っては天ぷらにしておいしく食べたものです。

復活したつかみ取りは、市内の観光を盛り上げるとともに、多くの皆さんに「ふるさと」と「母なる川」の素晴らしさを再確認してもらおう絶好の機会になりました。来年以降も継続し、「にぎわい」と「ふれあい」をますます生み出していきたいと思えます。

組合の濁川組合長(中央)、鈴木さんと

厚木市長 小林常良

トピック 消費者問題

被害やトラブルを未然に防ぐために

悪質商法に気を付けよう

言葉巧みに消費者をだまし、利益を得ようとする犯罪が多発しています。市では、悪質商法から市民を守るため、トラブルに関する相談を随時受け付けています。被害に遭わないためには、多様化する手口を知り、危機意識を持つことが大切です。

悪質商法によるトラブルは後を絶ちません。昨年度市には、1416件の相談が寄せられました。最も多いのは高齢者からの相談ですが、最近はその一層巧妙になり、年齢を問わず誰でもだまされる危険性があります。

多様化する手口

消費者から特に多く寄せられる相談は、「架空請求・不当請求」です。インターネットで、一度クリックしただけで高額な費用を請求されるケースが多く見られます。最近では、もうけ話を持ち掛けて金銭



相談員が、被害を防ぐためのアドバイスをします

～主な悪質商法の手口～

- 架空請求・不当請求（ワンクリック詐欺）**  
インターネットサイトをクリックしただけで利用したかのように思わせ、費用を請求する。
- 利殖商法**  
「元本保証」や「高配当・高金利」をうたって投資などを誘い、お金をだまし取る。
- 送り付け商法**  
注文を受けたかのような電話をかけ、商品を一方的に送り付けて代金を要求する。
- 押し買い商法（訪問購入）**  
業者が訪問し、見せた貴金属などを強引に安く買い取る。後に返品を要求しても応じない。
- キャッチセールス商法**  
アンケートなどと言って通行人に近づき、営業所や喫茶店に誘い込んで、商品を購入させる。
- 点検商法**  
「無料で点検する」と訪問し、不安をあおる説明をして、高額な契約をさせる。

消費者問題講演会

悪質商法の実態と対処法をテーマに講演会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 10月20日 13時30分～15時  
会場 厚木商工会議所  
定員 100人  
10月17日までに消費生活センター  
☎225-2155へ。抽選。☎141387



疑問を持ったらずきに相談

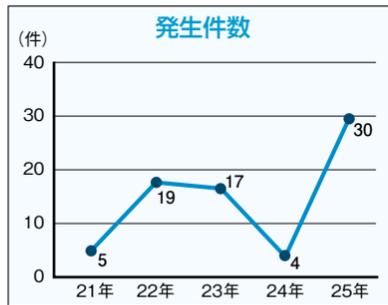
悪質商法の多くは、初めにうまいもうけ話を持ち掛けることから始まります。だまされないためには、その話に疑問を持つことが重要です。消費生活センターの相談員は「悪質業者の巧みな話術を前にすると、多くの人は冷静さを失ってしまいます。被害は誰にでも起こり得る可能性がある」と認

危機意識を高めよう

市では、悪質商法に関する知識を身に付けてもらうための講座も実施しています。いつ自分の身に降り掛かるかわからない悪質商法トラブル。危機意識を高め、被害を未然に防ぎましょう。

振り込め詐欺に注意しましょう

市内で振り込め詐欺の被害が多発しています。ことしも1月から8月までに26件、約9800万円の被害が発生しています。



《振り込め詐欺の主な手口》

- ・子や孫などになりすまし「小切手の入ったバッグを忘れた」「代わりの者が取りに行く」と言い、お金を要求する
- ・市の職員などを装い「医療費が還付される」と言って、ATM（現金自動預け払い機）に行くよう指示する



注意 お金の話になったら詐欺を疑いましょう

～被害に遭わないために～

- ・留守録機能のある電話機は、常に留守番設定にする
- ・ナンバーディスプレイのある電話では、知らない番号に出ない
- ・家族内の合言葉（ペットの名前や誕生日など）を決めておく
- ・不審な電話を受けたら、すぐに家族や警察☎223-0110、市に相談する

☎くらし交通安全課☎225-2148

せん定枝のリサイクル

家庭から出るせん定枝、落ち葉、雑草などは「もえるごみ」ではなく、再利用できる資源です。回収後は資源化施設に運ばれ、畑の堆肥として生まれ変わります。無料で戸別回収していますので、ぜひご利用ください。



あつぎ 元気Wave  
CATV 10/16～放送

【出し方】

- ・枝は長さ50センチ程度（直径12センチまで）に切り、麻ひもなどで縛る
- ・小枝、落ち葉、雑草（土は落とす）は、透明・半透明の袋に入れる
- ・回収業者に電話で予約し、玄関前などの分かりやすい場所に出す

【回収しないもの】

- ・竹、シュロ、つる性の樹木など繊維質の強い植物
- ・事業所や事業活動から出たせん定枝など
- ・袋の中に異物（紙、缶、ペットボトルなど）が含まれている場合

●回収業者が変わります（10月1日～） 有限会社 関東配電  
☎248-2443（土・日曜、祝日除く9時～12時、13時～16時30分）

※環境センターにある回収専用のコンテナに持ち込みもできます。

～リサイクルの流れ～



- ①回収後、資源化施設に運ばれる
- ②異物が混ざっていないか確認
- ③異物を取り除き、機械で細かく粉砕
- ④粉碎後、1年間かけて発酵させ堆肥に

☎環境事業課☎225-2780

特集 手づくりの美術館

# ようこそ、あつぎ素敵美術館へ



「美術館のないまちに美術館をつくろう」。そんな思いから、ぼうさいの丘公園に展示された10点の石彫作品を知っていますか。「誰もがいつでも芸術作品に触れられるように」。まちの芸術家たちの夢が詰まった手づくり美術館では、ほっとしたり不思議だったり、さまざまな表情を持つ作品がいつでも来園者を迎えてくれます。

大山に向かい静かに祈りをささげる修道僧、天を仰ぐフクロウの親子、箱から顔をのぞかせるスイカー。思わず見入ってしまう作品が、公園を散策する来園者の足を止めています。昨年9月から設置を進め、ことしの3月に完了した「あつぎ素敵美術館」の展示作品です。この野外美術館をつくったのは、「あつぎ素敵美術館をつくる会」メンバーは、ことしで24回目を迎える「野外彫刻造形展」の運営に携わってきた13人です。

## 野外で常設展示を

野外彫刻造形展は、森の里にある若宮公園を会場に平成3年に始まり、上古沢緑地や萩野運動公園に会場を移しながら毎年開催されています。始めは数人の作家が作品を出展する展覧会でしたが、今では公募を含め約50点もの作品が並ぶイベントへと成長しました。年に一度、一週間だけの展示には「もっと長く開催してほしい」と延長を望む声も寄せられていました。これに応えたのが、彫刻家の舘元伸さん(45・愛川町)です。舘元さんは「作家にとっても、作品を展示する場所があるのは大切なこと」と仲間を呼び、24年5月にあつぎ素敵美術館をつくる会を結成。ぼうさいの丘公園に作品を常設展示する計画を、市民協働事業提案制度(※)を使って市に提案しました。

計画は、25年4月からの実施事業に決定。芸術家たちが市と協働して企画・運営する、青空の下の美術館づくりが始まりました。

## 半年を要した展示

ぼうさいの丘公園は起伏や傾斜に富み、作品を魅力的に見せられる場所がたくさんある一方、展示に向けた課題も抱えていました。避難経路やテナントを張る場所の確保など、災害にも対応

- 1 大山を望む見晴らしの良い場所に展示された高橋さんの作品「石のかたち」
- 2 穴を掘り、コンクリートを流し入れた基礎作り
- 3 ワークショップでは、参加者に石の掘り方を指導
- 4 草刈りの合間に談笑するメンバーたち
- 5 作品を囲う竹垣も自分たちで製作した

## 芸術を考えるきっかけに

展示した10点の作品は、メンバーで野外彫刻造形展運営委員長の高橋正晴さん(64・愛名)をはじめ、舘元さんが声を掛けた作家から提供してもらいました。「石を掘ったり削ったりすることで重さや体積は減っても、作品には元の石より強い存在感を持たせることが醍醐味」と石彫の魅力を語る高橋さん。展示した「石のかたち」は、高橋さんがイタリヤ郊外の修道院で見た修道士の姿に感銘を受け、7年ほど掛けてこつこつと作り上げた作品です。「見ている人が石の持つ独特の雰囲気を感じて、こういう表現もあるんだと感じてもらえればうれしい」と話します。

作品は、公園の雰囲気との調和を保ちながらも芸術性が希薄にならないよう、展示が始まって半年、メンバーは毎月のように集まり、草刈りなど作品の管理や整備をしています。センター施設に設置した来園者向けのアンケートには「たくさん彫刻が風景になじんでいる」「楽しく散策できた」などの声が寄せられ、メンバーの励みになっています。

## 生活の中に芸術を

会では、ものづくりの楽しさを知ってもらおうと、ワークショップの開催にも力を注いでいます。石彫やアクセサリー、菓箱を作る教室など種類もさまざま。常連の参加者が出るほど人気の教室もあります。自分の作品を見てもらう喜びも体験できるように、完成品は公民館などに展示しています。11月にはアートボックス教室を計画しているほか、戸田小学校の空き教室を利用した展示会にも参加します。

「展示を見たり、ワークショップに参加したりした子どもたちが、将来のものづくりに携わようになるかもしれない。活動は地味だけれど、続けていくことが大切」と話す舘元さん。「生活の中に芸術が自然に溶け込むような環境づくりをしていければ」と先を見据えます。「訪れた人が作品と向き合うことで、心豊かに何かを感じられるように」。そんなメンバーの思いを背負い、作品は今度も来園者を迎えています。



- アクセス**
- 温水783-1番270-1035
- 厚木バスセンター(9番乗り場)から
    - 森の里(船子経由)行
      - …柳町下車、徒歩10分
    - 七沢・広沢寺温泉・森の里(高松山経由)行
      - …高坪入口下車、徒歩10分
  - 小田急線厚木駅南口(14番乗り場)から
    - 東京農業大学行
      - …東京農業大学下車、徒歩1分
    - 小田急線愛甲石田駅(2番乗り場)から
      - 毛利台団地行
        - …柳町下車、徒歩10分

## ～自然と芸術のコラボレーション～ あつぎ市民芸術文化祭 第24回 野外彫刻造形展



プロの彫刻家や子どもたちが作ったバラエティー豊かな作品が勢ぞろい。人気のワークショップも盛りだくさんです。ご家族そろって、お出掛けください。

問文化生涯学習課 ☎225-2508

期間 10月12日(日)▶19日(日) 会場 ぼうさいの丘公園

### 参加型イベント

- 木の木のアクセサリ教室  
10月13日、10時～15時。木の実を使ったブローチなどのアクセサリ作り。無料(一部の材料は有料)。☎当日直接会場へ。
- 野外音楽  
10月12日、11時～。ジャズ、和太鼓、日本舞踊など。☎当日直接会場へ。

親子ふれあいコーナー  
10月12・13・18・19日

- 缶バッジづくり  
好きなイラストで缶バッジを作る。無料(一部の材料は有料)。
- 水中アートコイン  
水中のアート作品にコインを投げ入れる。☎いずれも当日直接会場へ。

### 石彫アート教室

10月13日、10時～15時。彫刻家の指導で作品をつくる。1000円。

### 写真教室

10月13日、13時～14時30分。展示作品を題材にした写真の撮り方の講義・実習。無料。カメラをお持ちください。

■印の定員は各20人。☎ファクス、Eメールに教室名、〒住所、氏名、電話番号(石彫アート教室は参加人数と石の個数)を書き、10月9日までに〒243-8511文化生涯学習課 ☎225-2508 ☎225-3130 e-mail=0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選(当日も先着10人まで参加できます)。

### ボランティア募集

【内容】開催期間中の運営手伝い(受付、教室の運営サポート)  
【対象】高校生以上の方  
☎電話またはファクス、Eメールに〒住所、氏名、電話番号を書き、10月9日までに文化生涯学習課 ☎225-2508 ☎225-3130 e-mail=0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。



### 野点

10月18・19日。抹茶のもてなし。無料。☎当日直接会場へ。

### オリジナルの歌も制作

※市民協働事業提案制度  
地域の課題解決のため、市民活動団体と市が対等なパートナーになって事業に取り組み制度

21-102市母子福祉連絡協議会・高橋☎080-6639-3529へ。抽選。

**市民ふれあいマーケット出店者募集**

《日時》11月16日、10時～14時(雨天中止)《場所》厚木中央公園《内容》家庭で不用になった物の販売《対象》市内在住の方130店舗(高校生以下は不可)《出店料》500円。  
☑往復ハガキに、〒住所、参加者全員の氏名、日中に連絡が取れる電話番号、販売品目、返信先、自動車の使用の有無(車種とナンバー)を書き、10月17日(消印有効)までに〒243-8511環境政策課225-2749へ。抽選。☎141014

**平成27年度4月の入所児童を募集**

**■認可保育所**

《対象児童》平成27年4月1日に生後4カ月以上(一部保育所は生後8週以上)で、保護者が①月64時間以上・週4日以上就労②妊娠・出産③疾病・負傷または障がいがある④同居または長期入院している親族の介護⑤就学一などの理由で保育できない乳幼児《対象施設》市立=厚木・相川・小鮎・玉川・南毛利保育所。民間=依知・妻田・みどり・三田・岡田・けいわ・あゆのこ・愛歩・はぐくみの丘・おひさまっこ・けいわ星の子保育園、厚南幼児園、荻野すみれ愛児園、かねだチャイルド園・YMC Aあつぎ保育園ホサナ・保育園ViVi、キンダーガーデンこぼと、(仮称)もみじ保育園。その他の新規園は今後お知らせします。☑10月20日から保育課、認可保育所、公民館、総合福祉センター、本厚木・愛甲石田駅連絡所にある申込書に必要事項を書き、11月4日～28日(土・日曜、祝日を除く。11月15・16日、9時～15時は受け付け可)に子どもを連れて直接、保育課☎225-2231へ。

**■県立職業技術校入校生募集**

**■1月生の募集**

①東部総合職業技術校(かなテクカレッジ東部☎045-504-2810)=セレクトプロダクト、室内施工、ビル設備管理②西部総合職業技術校(かなテクカレッジ西部☎0463-80-3002)=セレクトプロダクト、庭園エクステリア施工《対象》就職するために知識や技術、技能を習得したい方《募集期間》10月14日～11月4日《選考日》11月16日《募集案内》各技術校、ハローワークで配布。

**■4月生(前期)の募集**

①東部総合職業技術校=コンピュータ組込み開発、機械CAD、溶接・板金、建築設計、造園、ビル設備管理、ケアワーカー、給食調理など②西部総合職業技術校=自動車整備、電気、ICTエンジニア、木材加工、建築CAD、ビルメンテナンス、ケアワーカー、介護調理など《対象》就職するために知識や技術、技能を習得したい方で、入校時点で24歳以下または保育を要する乳幼児がいる方《募集期間》10月6日～11月4日《選考日》11月16日《募集案内》各技術校・ハローワークで配布。

**■説明会**

10月24日、①13時30分～②15時～。かながわ県民センター(横浜市)。いずれも問い合わせは、県産業人材課☎045-210-5715。

**■留守家庭児童クラブ関係書類通知用窓空き封筒広告募集**

市が発送する封筒に広告を掲載し、現物を納品できる広告主を募集します。《規格》裏面1枚(縦6.5センチ×横17センチ)。水色《枚数》2700枚《対象》市内に事業所がある事業者《申込期間》10月1日～20日。詳細は市ホームページをご覧ください。抽選。☑こども育成課☎225-2582。

**■「きれいな道づくり」道路清掃ボランティア募集**

10月25日、10時～12時。本厚木コース。定員50人。☑電話またはファクスにコース名、〒住所、氏名、電話番号を書き、10月17日までに県道路管理課☎045-210-6359・☎045-210-8886へ。先着順。

**■競争入札参加資格定期申請**

市が平成27年4月1日～平成29年3月31日に発注する建設工事・業

あつぎ 元気Wave

10月の広報番組ガイド

ケーブルテレビ  
あゆチャンネル(11ch)  
放送時間(15分)

10月1日～15日 ◆ようこそ、あつぎ素敵美術館へ  
美術館を散策して石の魅力に触れ、石彫を体験レポート

①12時～②19時30分～③22時45分～ ※内容や時間を変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

務委託などの入札参加を希望する事業者は、定期申請が必要です。☑12月1日までにかながわ電子入札共同システムのホームページから申請し、12月2日(消印有効)までに提出書類を簡易書留で〒243-8511契約検査課☎225-2171へ。

**■高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種**

《期間》10月1日～平成27年3月31日《対象》接種当日市内に住所があり、①65・70・75・80・85・90・95歳または100歳以上の方②60歳～64歳で、日常生活が制限される程度の障がいがある方(詳細は、事前にお問い合わせください)。過去に肺炎球菌ワクチンの接種を受けた方は対象外《接種場所》市高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種契約医療機関《費用》4000円。市民税非課税世帯や被生活保護世帯の方などは、事前に申請すると免除されます。☑健康づくり課☎225-2201。

**■違反建築防止週間(10月15日～21日)**

期間中は、建築基準法のPR活動や違反建築防止パトロールなどを実施します。☑建築指導課☎225-2432。

**■あつぎ市民ふれあいフォーラム**

10月19日、13時30分～16時。総合福祉センター。「深めよう!人と人とのふれあい」がテーマの講演会と(仮称)地域ふれあい都市宣言の説明会。定員400人。無料。☑当日直接会場へ。先着順。☑企画政策課☎225-2590。

**■「あつぎ元気プラン」第2期基本計画(案)の説明会**

10月20日、18時30分～20時。市役所本庁舎。第9次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」第2期基本計画の策定に向けた説明会。定

員70人。無料。☑当日直接会場へ。先着順。☑企画政策課☎225-2455。

**■土砂災害危険箇所マップの閲覧**

広島市での土砂災害を受け、マップを公共施設に設置しました。市ホームページからも閲覧できます。☑危機管理課☎225-2190。

みんなの声でつくるまち

《パブリックコメント》

●子ども・子育て支援新制度に係る利用者負担(保育料)案

《閲覧期間》10月1日～31日。☑〒243-8511こども育成課☎225-2262・☎225-4612・e-mail=2180@city.atsugi.kanagawa.jp

●「あつぎ元気プラン」第2期基本計画の策定

《閲覧期間》10月1日～10月31日。☑〒243-8511企画政策課☎225-2455・☎225-3732・e-mail=1100@city.atsugi.kanagawa.jp

●本人通知制度

《閲覧期間》10月1日～31日。☑〒243-8511市民課☎225-2110・☎223-3506・e-mail=2600@city.atsugi.kanagawa.jp

閲覧場所は、各課窓口、市政情報コーナー、公民館、本厚木駅・愛甲石田駅連絡所、総合福祉センター、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ窓口、市ホームページなど。応募資格は市内在住在勤在学の方または市内で活動する個人・法人・団体。応募方法は閲覧場所にある用紙を備え付けの「わたしの提案」箱に投函するか、直接または郵送、ファクス、Eメールで問い合わせ先へ。

あつぎ健康相談ダイヤル24 ☎0120-31-4156

第3回  
**ちびっこマラソン&駅伝競走大会**  
参加者募集



《日時》12月6日 9時～(雨天中止)《場所》荻野運動公園(中荻野1500)  
《マラソン》【部門】1.5キロの部=小学5・6年生。1キロの部=小学3・4年生。1キロ親子の部=小学1・2年生と保護者の2人1組  
【対象】市内在住の小学生【費用】無料  
《駅伝》1区=1.42キロ、2区=1.18キロ、3区=1.18キロ、4区=1.12キロ。監督(責任者)1人、登録選手6人まで(走者は4人)  
【対象】市内在住の小学3～6年生のチーム100組【費用】無料  
☑スポーツ政策課、公民館などにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を書き、11月10日(必着)までに直接または郵送、ファクスで〒243-8511スポーツ政策課☎223-0044へ。  
☑スポーツ政策課☎225-2531

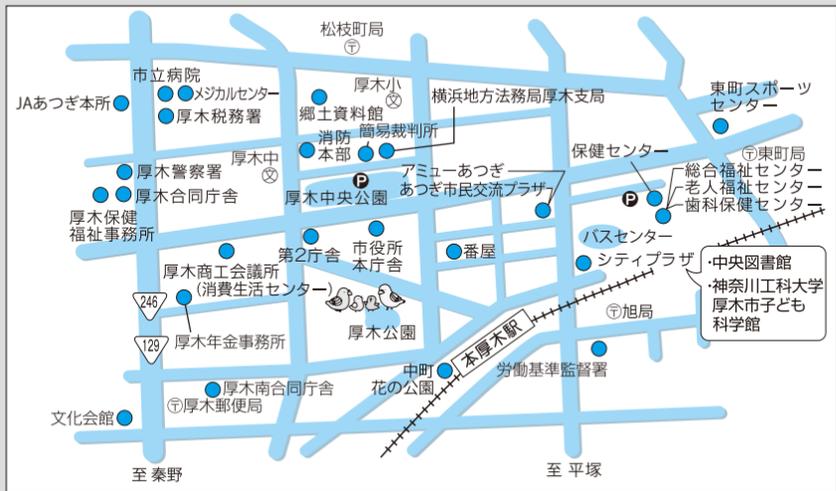
インターネットモニターからの意見を紹介  
**ホットいメール**  
Hot E Mail

9月1日号「広報あつぎ」を読んで  
◆同じ地区に住んでいる者として飯山白龍の舞は誇りある素晴らしい文化財だと思う/40代女性・飯山◆子ども・子育て新制度で何が変わったのか少し分かりづらかった/20代女性・飯山◆時間があれば救命方法の講座に参加したい/40代女性・妻田南◆若い方が生き生きと農業に励んでいる姿がとてもすがすがしい/40代女性・寿町◆オリンピックを目指して活躍している子どもたちを心から応援したい/30代女性・戸室  
厚木市 インターネットモニター結果 検索

編集後記

4・5面の「あつぎ素敵美術館をつくる会」取材しました。固く冷たい印象のある石ですが、作品は荘厳な雰囲気から柔和で優しい表情のものまであり、石の種類や彫る技術の豊富さに驚きました。何度か通うと、時間帯や天気などの環境や、見る時の自分の気持ちによっても違った表情を見せてくれることが分かり、石の魅力に触れました。会員の皆さんの精力的な活動の結果が、末永く来園者に親しまれることを願います。(山崎)

# タウンガイド



10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

## マイタウンクラブ

印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「01」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。  
www.mytownclub.com  
[携帯電話は末尾に/cpを]



マ係5人・イヌ係4人・ウサギ係2人・ガーデニング係6人)。307円(保険代)。**01**ハガキ、ファクス、Eメールに保護者の〒住所・氏名・電話番号、児童の氏名(ふりがな)・学年・性別・希望する係を書き、10月24日(必着)までに〒243-8511文化生涯学習課 ☎225-2512・FAX 225-3130・e-mail = 0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

## 物忘れ予防・脳いきいき教室

11月6日～12月25日の毎週木曜(全8回)、14時～16時。あつぎ市民交流プラザ。軽運動を取り入れた認知症予防教室。市内在住で65歳以上の方25人(要支援・要介護認定者を除く)。無料。**01**直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、10月15日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課 ☎225-2388・FAX 221-1640へ。抽選(初めての方を優先)。**01**141353

## 市立病院講演会「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」

11月6日、14時～15時。メジカルセンター。健康保険が適用された舌下免疫療法を耳鼻咽喉科部長が解説。定員50人。無料。**01**10月23日までに経営管理課 ☎221-1570へ。抽選。**01**141363

## サイエンスカフェ第2弾

11月11日、14時30分～16時30分。厚木商工会議所。「健康と調理のサイエンス～健康と調理・おいしさ・食べやすさ～」がテーマの講演。定員20人。500円(1ドリンク、茶菓子付き)。**01**電話またはファクス、Eメールに講座名、〒住所、氏名、電話・ファクス番号を書き、10月28日までに厚木地区食品衛生協会事務局 ☎・FAX 222-7643・e-mail = afha@h9.dion.ne.jpへ。抽選。

## 市民法律講座

11月6・13・20・27日(全4回)、18時30分～20時。あつぎ市民交流プラザ。消費者問題のトラブル対処法や相続の遺産分割協議、紛争予防のための証拠収集、近隣関係の

法律問題を弁護士が解説。市内在住在勤の方100人。3回以上受講した方に修了証書を進呈。無料。**01**直接、電話またはハガキに〒住所、氏名、電話番号を書き、10月17日(必着)までに〒243-8511市民協働推進課 ☎225-2100へ。抽選。**01**141355

## 相模川ふれあい懇談会

10月25日、14時～17時。海老名市文化会館。今後の川づくりを考える。**01**当日直接会場へ。**01**京浜河川事務所計画課 ☎045-503-4091。

## 音楽が育むいきる力「ストレスケアと音楽療法の講演会」

10月30日、10時～12時。あつぎ市民交流プラザ。音楽療法士による講演と音楽鑑賞。定員70人。無料。託児あり(未就学児。要予約)。**01**10月20日までに健康づくり課 ☎225-2201。**01**141398

## セーフコミュニティシンポジウム

10月28日、15時～17時。総合福祉センター。「地域の絆とセーフコミュニティ」がテーマのシンポジウム。定員350人。無料。**01**当日直接会場へ。**01**セーフコミュニティ推進課 ☎225-2865。先着順。

## 女性happyビジネススキルアップ講座

11月8・15日(全2回)、10時～16時。あつぎ市民交流プラザ。会議などでのまとめ方や第一印象で好印象を得るコツを学ぶ。全日程を受講できる女性30人。託児あり(1歳～小学3年生。要予約)。**01**直接、電話またはハガキ、ファクスに〒住所、氏名、電話番号、託児の有無を書き、10月22日(必着)までに人権男女参画課 ☎225-2454・FAX 225-4612へ。抽選。**01**141159

## ひとり親家庭・東京ディズニーシーバスツアー

11月30日、7時30分。総合福祉センター集合。18歳未満の子どもがいるひとり親家庭の方50人。無料(チケット代は実費)。**01**往復ハガキに参加者全員の〒住所・氏名・年齢・連絡先を書き、10月17日(消印有効)までに〒243-0816林2-24-

## 10月の青春劇場スケジュール

4日 = 唄う!青春劇場カラオケ大会(ゲスト・立花伸一)。15時～16時。定員100人。入場料500円。  
25日 = あつぎ青春劇場落語会(出演・柳家ろべえ)。11時～12時30分。定員100人。入場料500円。  
いずれも会場はアミューあつぎ9階。**01**当日直接会場へ。**01**商業にぎわい課 ☎225-2840。

## 下水道ふれあいまつり

10月18日、10時～15時。柳島管理センター(茅ヶ崎市)、酒匂管理センター(小田原市)。処理場見学や模擬店など。**01**県下水道公社 ☎0463-55-7438。

## インターナショナルティーサロン

10月12日、14時～16時。あつぎ市民交流プラザ。外国籍市民による日本語スピーチの発表会(日本語でのおしゃべりも可)。茶菓子1品持ち寄りまたは200円。**01**当日直接会場へ。**01**人権男女参画課 ☎225-2215。**01**241003

## あつぎの山を歩こう!

11月9日、9時30分～14時10分。和みの丘集合(広沢寺温泉入口バス停近く)。見城ハイキングコースなどを歩く。市内在住在勤在学の小学生以上の方40人(小学生は保護者同伴)。500円。昼食をお持ちください。**01**ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書き、10月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1市体育協会 ☎247-7212・FAX 248-7151へ。抽選。**01**141406

## 厚木看護専門学校「たまご祭」

10月25日、10時～15時。厚木看護専門学校(松枝2-6-5)。白衣試着体験や模擬店、フリーマーケット、進路相談など。**01**当日直接会場へ。**01**厚木看護専門学校 ☎222-1240。

## あつぎ協働大学特別講座

11月22日、9時30分～13時。東京農業大学(船子1737)。ウマやイヌ、ウサギの飼育、ガーデニング体験。市内在住の小学生17人(ウ

### 体育施設を無料開放

《日時》  
10月13日 9時～21時  
《対象施設》  
東町スポーツセンター  
バドミントン、ソフトバレーボール、卓球、柔道、合気道、剣道、少林寺拳法、空手、弓道、トレーニング(初回者講習を受講済みの高校生以上の方のみ)など  
猿ヶ島・南毛利スポーツセンター  
バドミントン、ソフトバレーボール、バスケットボール、卓球など  
**01**市体育協会 ☎247-7212

### 10月開催 地域相談会

国から委嘱された行政相談委員と人権擁護委員が、国の行政機関の業務に対する苦情や意見、要望をお聴きします。隣近所とのめめ事や人権に関する悩み事などの相談にも応じます。  
《対象》市内在住在勤在学の方  
**01**当日直接会場へ。  
※10月は定例行政相談(毎月第2・4木曜)と人権相談(毎月第1～4水曜)は実施しません。  
**01**市民協働推進課 ☎225-2100

10月	時間	会場
20日	9時30分～12時	依知北公民館
	13時30分～16時	依知南公民館
21日	9時30分～12時	相川公民館
	13時30分～16時	愛甲公民館
22日	9時30分～12時	小鮎公民館
	13時30分～16時	緑ヶ丘公民館
23日	9時30分～12時	荻野公民館
	13時30分～16時	睦合北公民館
24日	9時30分～12時	森の里公民館
	13時30分～16時	玉川公民館
27日	9時30分～12時	睦合南公民館
	13時30分～16時	睦合西公民館
28日	9時30分～12時	南毛利公民館
	13時30分～16時	厚木北公民館
29日	9時30分～12時	厚木南公民館

### 情報プラザの駐車場が変わります 11月2日まで

施設工事に伴い、情報プラザの駐車場を変更します。

臨時駐車場 9月13日～11月2日 臨時駐車場(2台)

※10月19日は、施設点検のため、臨時休館します。  
**01**情報プラザ ☎220-2711



スマートIC設置でここが変わる!

① 交通利便性の向上

依知地区や座間市方面から圏央道へのアクセスが飛躍的に向上し、所要時間が短縮されます。圏央道が一層利用しやすくなるほか、一般道の交通分散による混雑緩和や交通事故削減にもつながります。

② 物流の効率化による企業誘致の促進

依知地区などのスマートIC周辺地域の利用価値が高まり、企業立地の進展や雇用促進、定住人口の増加などが期待されます。

③ 地域経済の活性化

広域的なアクセスの向上による大型商業施設への来客の増加など、座間市方面も含めた県央地域全体の経済の活性化が期待できます。

④ 救急搬送時間の短縮

第3次救急医療施設(重篤な救急患者を受け入れる大学病院など)までの搬送時間が短縮され、救急体制の強化につながります。

スマートICとは

高速道路の本線やパーキングエリアなどへの設置が進んでいるICです。ETCを搭載した車両のみが通行できます。簡易な料金所の設置で済み、料金徴収員が不要なため、低コストで導入できます。



圏央道の厚木PAにスマートICを連結する許可が下りました。ETC(自動料金支払いシステム)を搭載した全車種が24時間利用でき、外回り・内回りの全方向に出入りが可能な「フルインター」として設置されます。平成30年度末の利用開始を目指して整備を進めます。

関国県道調整課 ☎225-2354

(仮称)厚木PAスマートIC予定図



第1回 あつぎミュージックフェスティバル  
くにまる 国丸リサさんが大賞を獲得

厚木市からプロの歌手を生み出す「あつぎミュージックフェスティバル新人発掘オーディション」で、応募者88人の中から市内在住の国丸リサさん(18)が大賞に輝きました。ユニバーサルミュージック合同会社から楽曲が提供され、配信デビューします。  
関文化生涯学習課 ☎225-2508



- 【大賞】 国丸リサさん(前列中央)
- 【厚木市長賞】 加藤うららさん(14・前列中央右)
- 【実行委員会特別賞】 中辻雄太さん(21・前列中央左)
- 【ユニバーサルミュージック賞】 野原衣純さん(14・前列左端)
- 【FMヨコハマ賞】 齊藤渚さん(22・前列右端)



**受賞のコメント**  
大賞を受賞することができて、とても幸せな気持ちでいっぱいです。有名になって、全国ツアーができる歌手になりたいです。

**審査員の講評**  
歌声はもちろん、オリジナルの曲で自分の世界観を存分に表現していたところが特に素晴らしかった。

オリジナル曲を弾き語りで熱唱した国丸さん

国丸さんがメジャーアーティストと共演

【日時】 11月22日(土) 16時開場 17時開演  
【場所】 文化会館大ホール  
【出演】 シェネル、BENI、三浦大知、新里宏太、Vimclip、n.o.b.u!!!、LiFriends、ピンクダイヤモンド  
【司会】 JOY、浦浜アリサ

J-POPコンサート

チケット 厚木市J-POPコンサート 検索  
あつぎ 元気Wave CATV 10/16~放送  
【料金】 5000円(全席指定) ※未就学児入場不可  
◆市民優先予約 10月1日13時~5日23時(抽選500枚・1人4枚まで)  
・ローソンチケット (http://l-tike.com/atsugimticket/)  
◆先行予約 10月6日~  
・ローソンチケット(Lコード:74221)、イープラス  
◆一般発売 10月25日~  
・ローソンチケット(Lコード:74221)、イープラス  
・文化会館チケット予約センター ☎224-9999 10時~18時(火曜、祝日の翌日休館)  
関ホットスタッフ・プロモーション ☎03-5720-9999 (平日12時~18時)



「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)相鉄エージェンシー ☎045-450-1804へ。